

東京海上・グローバルペット関連株式ファンド (為替ヘッジなし) <愛称 ぼちたま>

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書

第32期（決算日2025年7月14日） 第33期（決算日2025年10月14日）

作成対象期間（2025年4月15日～2025年10月14日）

第33期末（2025年10月14日）	
基 準 価 額	9,074円
純 資 産 総 額	2,063百万円
第32期～第33期	
騰 落 率	9.1%
分配金（税込み）合計	0円

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めています。運用報告書（全体版）は、東京海上アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>
右記の<照会先>ホームページにアクセス
⇒「基準価額一覧」等から対象ファンドを選択
⇒「運用報告書」ボタンを選択
⇒「運用報告書」ページから閲覧・ダウンロード

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）<愛称 ぼちたま>」は、このたび、第33期の決算を行いました。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、ペット関連事業の売上があり、今後のペット関連市場の成長を享受すると判断する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行います。当作成期についても、この方針に基づき運用を行いました。

ここに、当作成期の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<照会先>

●ホームページ

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

●サービスデスク

0120-712-016 受付時間：営業日の9時～17時

東京海上アセットマネジメント

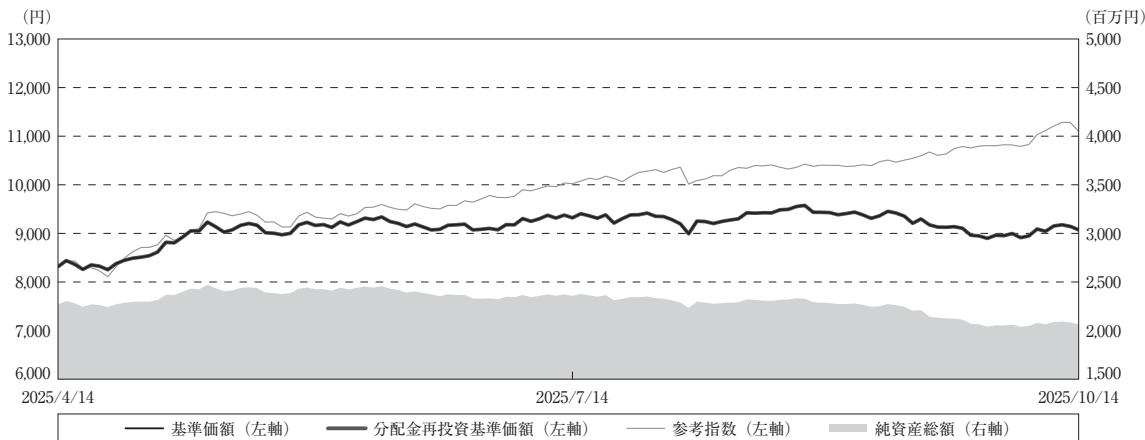
東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

【本資料の表記について】

原則、各表・グラフの金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。

運用経過**作成期間中の基準価額等の推移**

(2025年4月15日～2025年10月14日)



第32期首：8,315円

第33期末：9,074円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 9.1%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指標は、作成期首（2025年4月14日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指標は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。詳細は4ページをご参照ください。

○基準価額の主な変動要因**プラス要因**

- ・米国における関税政策の緩和やFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待の高まり
- ・良好な企業業績が確認されたこと
- ・円安が進行したこと

マイナス要因

- ・関税政策によるコストの上昇や消費鈍化への懸念

1万口当たりの費用明細

(2025年4月15日～2025年10月14日)

項目	第32期～第33期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	円 77 (38) (38) (2)	% 0.844 (0.414) (0.414) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ＊委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価 ＊購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ＊運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
	2 (2)	0.019 (0.019)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ＊売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ＊有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
	1 (1) (1) (0)	0.015 (0.009) (0.006) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 ＊保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ＊監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 ＊その他は、信託事務等に要する諸費用
合計	80	0.878	
作成期間の平均基準価額は、9,071円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

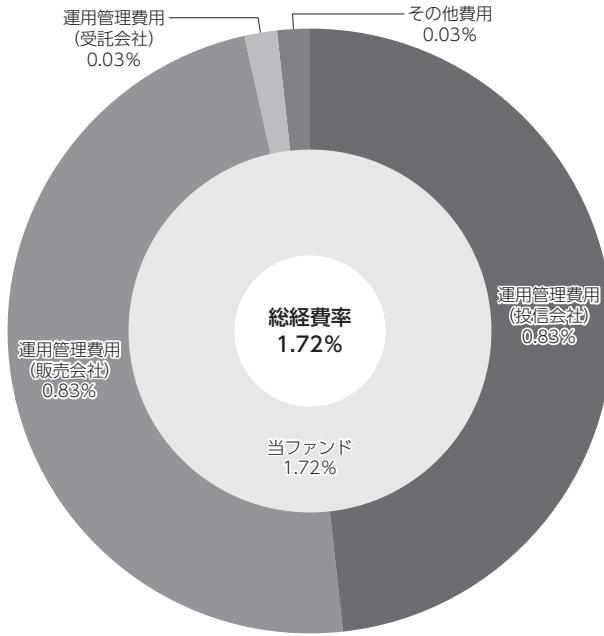
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

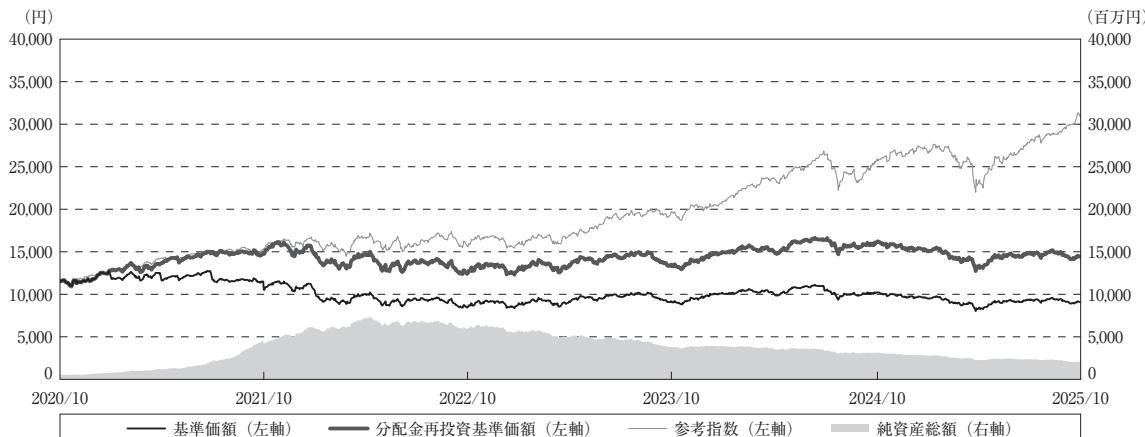
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年10月13日～2025年10月14日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指標は、2020年10月12日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020年10月12日 決算日	2021年10月12日 決算日	2022年10月12日 決算日	2023年10月12日 決算日	2024年10月15日 決算日	2025年10月14日 決算日
基準価額 (円)	11,477	10,522	8,487	9,181	10,237	9,074
期間分配金合計（税込み） (円)	—	4,000	500	0	800	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	28.4	△ 15.3	8.2	20.3	△ 11.4
参考指標騰落率 (%)	—	34.0	1.6	26.1	31.6	18.8
純資産総額 (百万円)	511	4,138	5,958	3,830	3,150	2,063

(注) 講落率は1年前の決算応当日との比較です。

(注) 参考指標は投資対象資産の相場を説明する代表的な指標として記載しているものです。

●参考指標について

参考指標は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。参考指標は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

投資環境

(2025年4月15日～2025年10月14日)

【世界株式市場】

当作成期の世界の株式市場は上昇しました。

作成期前半、米国の関税政策が緩和されたことに加え、米国と各国との関税に関する合意が見られたことから、株式市場は上昇しました。作成期半ばは、関税政策によるコストの上昇や消費鈍化の懸念はあったものの、消費の底堅さを示す経済指標や良好な企業決算が好感されました。作成期後半にかけては、米国の労働市場が軟調となるなか、FRBによる利下げ期待の高まりを背景に、株式市場は上昇しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。作成期半ばにかけて、米国の関税政策や拡張的な財政政策への不透明感などを背景に、米国を中心に景気の先行き懸念がくすぶるなか、日銀による利上げ観測が高まらなかったことから、小幅に円安米ドル高となりました。作成期末には2025年10月の自民党総裁選において高市氏が選出されたことで、緩和的な金融政策や財政拡張が意識され円安米ドル高が進行しました。その他の主要な通貨についても、円安基調が継続しました。

ポートフォリオについて

(2025年4月15日～2025年10月14日)

<東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）>

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額は、マザーファンドの値動きを反映し、9.1%上昇しました。

<東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド>

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大が期待できると考えることから、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。

当作成期の投資行動としては、保有する銘柄の入れ替えはありませんでした。

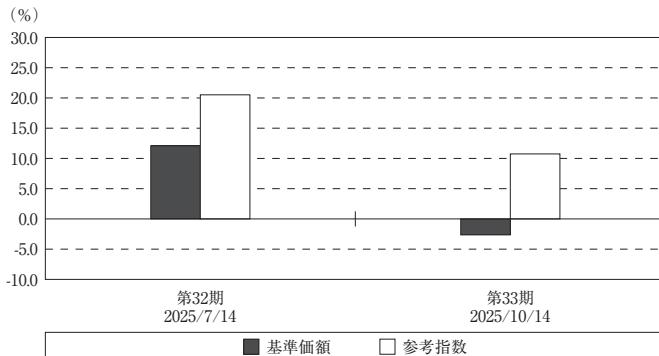
以上の運用の結果、基準価額は10.0%上昇しました。株式市場が上昇するなか、事前予想を上回る決算を発表した米国の検出・診断システム企業などの株価が上昇し、プラスに寄与しました。また、為替市場での円安の進行もプラス寄与しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年4月15日～2025年10月14日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指標の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指標は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。詳細は4ページをご参照ください。

分配金

(2025年4月15日～2025年10月14日)

当成期においては、基準価額の水準などを勘案して、収益分配を行わないとしました。収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第32期	第33期
	2025年4月15日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年10月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %	— — %
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	475	476

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）>

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド>

今後の株式市場は、当面は、米国の関税政策によるマクロ経済や企業業績への影響を見極める動きや金融政策の動向により、ボラティリティ（変動性）の高い展開が予想されます。2026年にかけて米国経済は緩やかな減速が懸念されるものの、企業業績の増益基調が維持されるなか、今後予想されるFRBによる利下げもサポート要因となり、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」などを背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

お知らせ

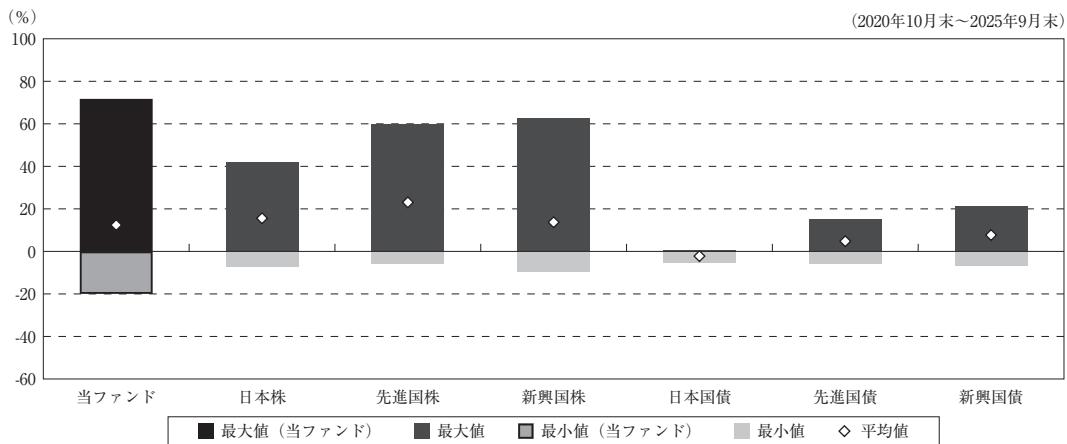
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式（課税上は株式投資信託として取扱われます。）	
信 託 期 間	2017年6月30日から2044年10月12日	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主 要 投 資 対 象	東京海上・グローバルペット 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルペット 関連株式マザーファンド	日本を含む世界のペット関連企業の株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	日本を含む世界の株式の中から、ペット関連事業の売上があり、今後のペット関連市場の成長を享受すると判断する企業の株式を主要投資対象とする「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」に投資し、高位の組入比率を維持します。なお、実質組入外貨建資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として、経費控除後の継越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	71.7	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 20.0	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	12.4	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものであり、騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指標》

日本 株：TOPIX（東証株価指数）（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA - BPI（国債）

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指標についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参照ください。

(注) 海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2025年10月14日現在)

○組入ファンド

銘柄名	第33期末
	%
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	100.0
組入銘柄数	1銘柄

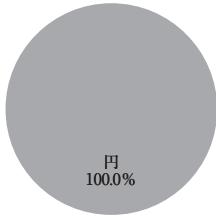
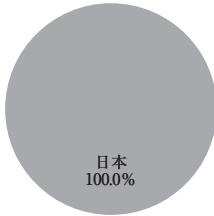
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しています。

純資産等

項目	第32期末	第33期末
	2025年7月14日	2025年10月14日
純資産総額	2,357,323,682円	2,063,430,518円
受益権総口数	2,529,409,270口	2,274,011,541口
1万口当たり基準価額	9,320円	9,074円

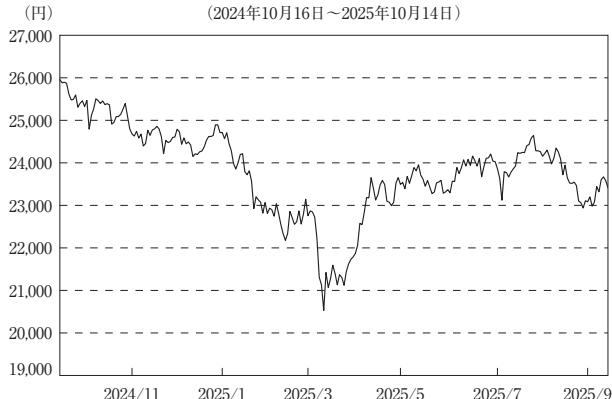
* 当作成期間（第32期～第33期）中における追加設定元本額は40,511,055円、同解約元本額は496,230,478円です。

組入上位ファンドの概要

東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド

【基準価額の推移】

(2024年10月16日～2025年10月14日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年10月16日～2025年10月14日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 （ 株 式 ）	8 (8)	0.034 (0.034)
(b) 有 債 証 券 取 引 税 （ 株 式 ）	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) そ の 他 費 用 （ 保 管 費 用 ） （ そ の 他 ）	4 (4) (0)	0.016 (0.016) (0.000)
合 計	12	0.050
期中の平均基準価額は、23,750円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

【組入上位10銘柄】

(2025年10月14日現在)

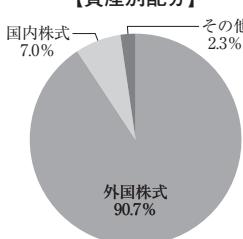
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
1	IDEXX LABORATORIES INC	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	7.7%
2	ZOETIS INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケア	米ドル	アメリカ	7.0%
3	TRACTOR SUPPLY COMPANY	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	7.0%
4	PET VALU HOLDINGS LTD	一般消費財・サービス流通・小売り	カナダドル	カナダ	6.7%
5	NESTLE SA-REGISTERED	食品・飲料・タバコ	スイスフラン	スイス	4.9%
6	PETS AT HOME GROUP PLC	一般消費財・サービス流通・小売り	英ポンド	イギリス	4.7%
7	CVS GROUP PLC	ヘルスケア機器・サービス	英ポンド	イギリス	4.6%
8	アニコム ホールディングス	保険業	円	日本	4.4%
9	SYMRISE AG	素材	ユーロ	ドイツ	3.9%
10	COLGATE-PALMOLIVE CO	家庭用品・パーソナル用品	米ドル	アメリカ	3.9%
組入銘柄数			30銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

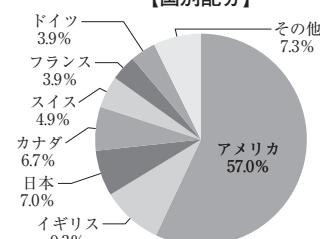
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

(注) 国（地域）につきましては発行国を表示しています。

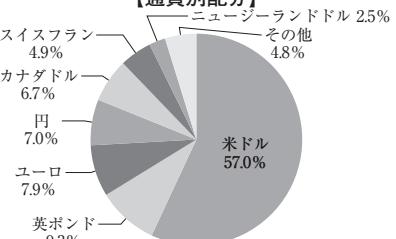
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しています。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について>

○TOPIX（東証株価指数）（配当込み）

TOPIXの指標値およびTOPIXにかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下、J P X）の知的財産であり、指標の算出、指標値の公表、利用等TOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXにかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、TOPIXの指標値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。ファンダムは、J P X により提供、保証または販売されるものではなく、ファンダムの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

○MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）

MSCIコクサイ指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンダムとは関係なく、ファンダムから生じるいかなる責任も負いません。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックスの著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンダムとは関係なく、ファンダムから生じるいかなる責任も負いません。

○NOMURA – BPI（国債）

NOMURA – BPI（国債）に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックスは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

